

分科会当日の発表方法およびパワーポイント等発表資料の作成方法

このページでは、当日の発表方法等についてご案内します。

1 発表方法について

(1) 発表の概要

- ・ 研究発表は大会2日目・3日目に各分科会場に分かれ、同時進行で行います。
- ・ 会場によって収容人数、舞台の広さ等は異なりますが、それぞれ舞台上に演台を設置し、プログラムに従い司会の紹介により発表を始めていただきます。
- ・ 発表は、応募者ご本人に限ります。

(2) 発表時間

- ・ 発表時間は質疑応答を含めて20分間です。
- ・ 事業場・業務の紹介については簡潔にまとめ、応募された活動内容（苦労したプロセス等も含めて）を中心にご発表いただくようお願いいたします。
- ・ 事前に予行演習していただき、時間をご確認いただくようお願いいたします。

(3) 演台・PCについて

- ・ 舞台上にはモニターとキーボード・マウスを設置しますので、手で画面を確認・操作しながら発表することができます。
- ・ 舞台上に卓上スタンドつきマイクを用意します。
- ・ パソコンは、大会事務局でご用意したパソコンをご使用いただきます。ご自身のパソコンを持ち込めませんのでご注意ください。



2 当日使用するパワーポイント等データの提出方法

- ・ データは、**8月24日(水)～9月14日(水)(予定)**の期間に、映像関連専門会社として委託しております(株)JTB様の指定アップロード先にご提出していただきます。※上記の開始日まで、アップロードページは表示することができません。

アップロード先 <https://live.fhs.fukuoka.jp/81th-anzen/>

3 データ作成について

- ・ 大会事務局で用意するパソコンは次の仕様を予定しています。この仕様に合った、スムーズに動作するデータの作成をお願いいたします。

機種：PC/AT 互換機（ノート型パソコン）

- ・ CPU:Core-i5、1GHz 程度 ・ メモリ:8GB・ OS:Windows10
- ・ ソフト：Microsoft PowerPoint 2019、2016、2013、2010
- ・ パソコン画面サイズ：1920×1080 ピクセル（WUXGA 表示）

※会場のスクリーンサイズは、16：9 に対応しています。

- (1) 細かい文字（図・表）は会場から見えないので、見やすく大きな文字をご使用ください。（目安は20ポイント以上で、行間をあけてください。）
- (2) データ形式について
 - ・ パワーポイント 2019、2016、2013、2010 で発表できるように作成してください。
（2007 でのご作成は、ご遠慮ください）
 - ・ 動画・音声の再生にも対応しますが、スムーズな動作が可能なファイルサイズのものをご利用ください。
 - ・ 細かい文字（図・表）は会場から見えないので、見やすく大きな文字をご使用ください。（目安は20ポイント以上で、行間をあけてください。）
 - ・ データのサイズは、30MB 以下をお願いします。
 - ・ タイトルは「ID_お名前（名字）.pptx」をお願いします。
例) 1234_yamada.pptx
 - ・ 発表データが複数のファイルで構成されている場合は、必要ファイルを zip 形式に圧縮していただいたファイル名を単独ファイル同様に「ID_お名前(名字).zip」をお願いします。
例)1234_yamada.zip

4 留意事項

- (1) リハーサルについて
 - ・ 会場でのリハーサルはできませんのでご了承ください。
 - ・ 当日はご発表の前に舞台袖のパソコンにてデータの動作確認を行っていただきます。
- (2) 大会事務局で用意しているもの
 - ・ 発表用モニター、キーボード、マウス
 - ・ パソコン
 - ・ プロジェクター
 - ・ ケーブル（ビデオプロジェクター接続用）
 - ・ 電源コンセント
- (3) その他
 - ・ 機器接続の関係上、発表時にはパワーポイントのノート機能を利用できませんので、ご了承ください。原稿を読みながらご説明される方は、ご自身で印刷の上、ご持参ください。
 - ・ 当日、念のため、ご提出頂きましたパワーポイントデータを USB に保存してご持参ください。ただ、データ変更には対応でき兼ねますので、ご了承ください。